



## 子どもは宝物

私は 39 歳で初めて出産した。いわゆる高齢出産というやつだ。

兄弟がいたにもかかわらずなぜか昔から子どもが得意ではなく、自分よりも小さい子を上手にかまってあげられなかった。大人になってからも子どもをどうあやしていいかわからないので、家族を連れて参加するようなイベントに行った時も子どもたちと遊ぶことはほとんどなかった。子ども好きで積極的に遊んであげ、子どもからも好かれる人を見ると、すごいな、自分にはできないなと思っていた。

そんな状態なので学生の頃から子どもはすぐには欲しくない、30 歳くらいになってからでいいと考えていた。結婚はしていたが、だんだん仕事も面白くなってきて朝早くから夜遅くまで働き、そして会社の仲間と飲みに行く毎日…気が付いたら 35 歳を超えていた。こんな生き方もあるかなと思う一方で、このままでいいのかとむなしくなることも。ただ時間だけがどんどん過ぎていった。

私も子どもが欲しいと思い始めたのが 37 歳頃。きっかけはいろいろあったが将来どうしたいのかを改めて考えた時にやっぱり子どもや孫に囲まれて生きていたいと思ったこと等。だが時すでに遅し。妊娠率は 35 歳を過ぎると急激に落ちるといっておりなかなか恵まれず、婦人科に通い始めた。結果的に自然妊娠できたが病院通いは過酷だ。あらゆる検査をし、薬漬けの毎日。人工授精にもチャレンジした。私は半年で済んだが長い間受診する方もたくさんいる。多くの方が子どもを望んでいるけれどもなかなか恵まれないという現実を思い知った。子どもができるということは本当に奇跡であり、子どもは宝物だ。

そして無事に出産し私も宝物に出会えた。数年前には想像していなかった毎日。子どものいる人生を歩めて本当に良かったと思う。我が子の笑顔を見ると何とも言えない幸せな温かい気持ちになる。ぐるんぱに來ているたくさん子どもたちも皆それぞれ個性があって本当にかわいい。ママになって心からそう思えるようになったことが嬉しい。大変なこともたくさんあるけれど、宝物に出会えたことに感謝しながらこれからも育児に奮闘したい、老体にムチ打ちながら笑

みーちゃん

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！